

分別しないでゴミを出した場合

組合指定のゴミ袋を収集して焼却処理しますが、分別しないでゴミを出す人がいるため、空缶等が全体の約1割含まれています。中には、ドライバール、針金等がまざっている場合もあります。このように、金物類がまざるとゴミを砕く

機械の刃が欠けてしまったり、機械の刃は70枚付いています。が、1枚の刃を直すには25万円かかり、機械を3日間止めなければなりません。また、機械を止めることにより、約105トンのゴミ処理ができなくなります。

組合指定の袋を使用しなかった場合

ゴミの収集はしません。従って、組合指定以外のゴミ袋は残ってしまいますので、そのゴミステーションは、ゴミが山積されることになってしまいます。また、特に目につくことは、組合指定以外の

ゴミ袋を燃えないゴミのステーションに捨てる人がいるため、燃えないゴミの収集日に収集したゴミの中に、リサイクルできない燃えるゴミが、全体で75%も含まれているということです。

燃えるゴミの水切りがあまりの場合

各家庭から出される生ゴミには、70%以上の水分が含まれているため、収集車1台から出る汚水は、ドラム缶約2本にもなります。このため、

最新の施設でも重油なしではよく燃えず、処理経費がかかります。また、焼却炉の温度もあがらず恐しいほど炉が傷む原因となります。

川や海の汚れは家庭排水が原因

今、河川や海の水質汚濁が問題になっています。水質汚濁の原因という、工場などからの産業排水を連想しがちですが、実は家庭から出る生活排水によるところが大きいのです。

従って、海や川をきれいにしていくのは「私たちの心がけ次第」ということにほかなりません。そこで、生活排水対策について考えてみたいと思います。

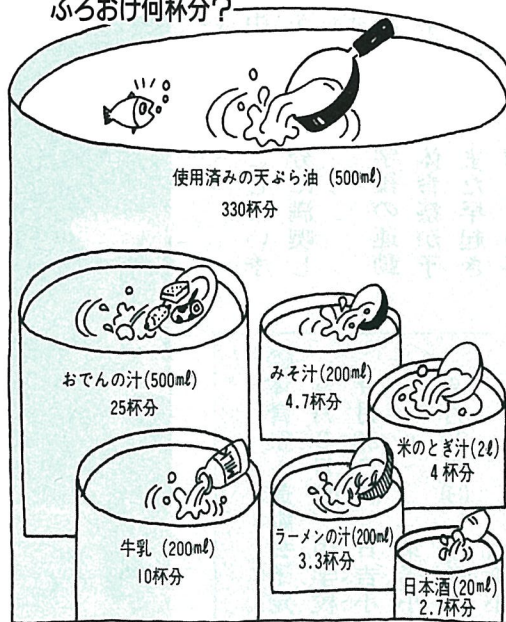
水質汚濁の大きな原因は調味料や食品

調味料や食品などは、そのまま流すと、少量でも水質汚濁の大きな原因となつてしまいます。

そこで、調味料や食品を未

処理のまま流してしまった場合、それを魚が住める水にまで薄めるためには、どれだけの水が必要なのか、左の図で例をあげてみました。

魚が住める水質にするために必要な水の量は、ふるおけ何杯分？



家庭でできるクリーン作戦

- 調理くずや食べ残しは、回収しゴミとして出すか肥料として土に戻しましょう。
- 食器や鍋などの汚れは、一度紙でふいてから洗いましう。
- 使えなくなった油は、回収するかポロ布などに吸い込ませましょう。
- 調理くずや食べ残しは、回収しゴミとして出すか肥料として土に戻しましょう。
- みそ汁などは、残して捨てることのない量を作りましよう。
- 洗剤は、せっけんか無リンのものを適正量使いましよう。
- 家の前の側溝などは、ときどき清掃しましよう。